

第1回 福井南警察署協議会

開催日時	令和8年5月20日（水）午後3時30分から
開催場所	福井南警察署 講堂
出席者	福井県公安委員会委員長 福井南警察署協議会委員 7名 福井南警察署員署長以下 10名
協議会の概要	
<p>1 議事概要</p> <p>(1) 会長選出</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>(3) 警察署長挨拶</p> <p>(4) 自己紹介</p> <p>(5) 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 管内の治安情勢等</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 質疑、応答</p> <p>(6) 署長総括</p> <p>2 意見・質疑及び応答</p> <p>○ 委員： 自転車事故の年齢層について伺う。</p> <p>● 警察： 本年1月から現在まで、50件ほどの自転車事故が発生している。年齢層には隔たりがなく、幅広い年齢層で発生している。</p> <p>○ 委員： 自転車の青切符は、どのようになれば違反の対象になるか伺う。また、学生のヘルメット着用に関する意識について伺う。</p> <p>● 警察： 代表的な例としては『ながらスマホ』である。基本的に指導警告を行うが、悪質・危険な違反の場合は青切符による検挙の対象となる。ヘルメットの着用は、校則に盛り込まれており、かなり着用率が上がっている。</p> <p>○ 委員： 高齢者のヘルメット着用に対する啓蒙手段について伺う。</p> <p>● 警察： 高齢者対象の交通安全講習の際に、過去に発生した交通事故の話を通じて、自転車利用には危険が伴うことを理解してもらい、安全運転に努める取組みを行っていく。</p> <p>○ 委員： 以前から行われている電話の特殊詐欺対策は、知人の警察官より紹介してもらった。私たちの知らない取組みもあると思うので、積極的に啓発していただきたい。</p> <p>○ 委員： 歳を取るに伴い、自転車も車も年々、運転能力は衰えてくる。高齢者の運転については真剣に考えていく必要がある。おしゃれなヘルメットが増えると着用者が増えると思う。</p> <p>○ 委員： 地区の公民館毎での交通ルール教室を行っていただきたい。警察に頼</p>	

むべきか、交通安全協会に頼むべきかを伺う。

- 警察： 当署に依頼していただければ、希望に沿った内容の講習を行わせていただく。
- 委員： 自転車に乗る子供に対して、事故が発生した場合は萎縮せずに通報するように指導していただきたい。
- 警察： 事故に遭った子供の中には、自分に責任があると思い込んで現場を離れてしまうケースがある。その点、ご指摘いただいた通り指導させていただきます。
- 委員： 青色の自転車通行帯に停車している車両が散見される。同車両への対処ができないか伺う。
- 警察： 荷物の積み下ろし等に従事している場合は、駐停車禁止の標識がない限り取締りはできない。他方、年少者や高齢者であったり、物理的に走行できない道路では、自転車が歩道を走行することも可能なので、広報を推進する。
- 委員： 防犯カメラの設置について、市民は設置に関する知識がない。設置を検討している者を対象に適切な助言をしていただきたい。
- 警察： 各警察署には、防犯カメラに関するアドバイザーに指定されている職員がいる。設置を検討されている方に対しては積極的に助言させていただきます。

